

秋のおすすめ講座、新規講座

エクステンションセンターでは、この秋に早稲田校で172講座、八丁堀校で145講座、中野校で87講座の計404講座の開講を予定しております。ここでは担当講師からのメッセージや、おすすめの講座をご紹介します。

中野校

パンフレット秋号：P186

世界を知る 9月30日～ 火曜10:30～12:00 **全8回**

映画から考える英国論

安井 裕司先生
日本経済大学教授



映画は、時に、学術論文や新聞記事以上に過去・現在を写しだし、未来を予測するものです。同時に、海外の映画作品は、海外の（映画の舞台となる）社会、文化を反映しているのも事実です。つまり、フィクション性を差し引きながらも、英国映画から、英国の歴史、現在、未来を考えることができるのです。今講座では、前半において、歴史的な人物にフォーカスし、後半は、英国を構成するイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドの4地域を、映画から見ていきます。ぜひ、一緒に映画に乗って空間と時間を越える「旅」に出しましょう。

中野校

パンフレット秋号：P199

くらしと健康 10月1日～ 水曜13:00～14:30 **全10回**

感動をカタチに。 豊かな表現を楽しむ写真教室 —トリセツが読めなくても、 うまくなるカメラと写真—



善福 克枝先生
フォトグラファー

写真がうまくなる一番のポイントは、「自分の視点を味わう」「自分の表現を楽しむ」ことです。自分が心地よいと思う表現を実現するために、カメラのことを少しずつ知っていく。そんな気持ちで楽しむ方が、格段に写真はうまくなっていきます。

こちらの講座では、取扱説明書が読めなくても、自分の表現がうまくなっていくことを目指した講座です。必要なカメラの機能や用語を一つ一つ解説していきますが、豊かな表現のために、「モノやコトをしっかりとみつめる。味わう」ことを心がけて、ご参加ください。

中野校

パンフレット秋号：P177

文学の心 10月3日～ 金曜15:00～16:30 **全10回**

古典注釈の表と裏 「ええ！こんな解釈もあり？」

前田 雅之先生
明星大学教授



「ええ！こんな解釈もあり？」という奇をてらったサブタイトルに驚かれた方もいるでしょう。だが、中世の古典注釈の世界を彷徨っていると、例えば、在原業平を思わせる「男」が伊勢神宮の斎宮と関係する『伊勢物語』六九段に関して、業平は伊勢斎宮を「犯し奉るに神罰をも蒙らず、これを以て、凡人に非ずといふ事をしりぬ」（『冷泉家流伊勢物語抄』）という注釈に遭遇します。これはやや極端な例でしょうが、古典とは幅広い注釈によって時代の荒波を越えてきた書物です。これまでの古典常識を一旦忘却して、古典との新たな出会いをしてみませんか。

中野校

パンフレット秋号：P190

芸術の世界 10月7日～ 火曜13:00～14:30 **全5回**

早稲田の建築空間をめぐって —建築家・村野藤吾と今井兼次—



丹尾 安典先生
早稲田大学教授

もしあなたが通った小学校や中学校や高校の校舎がまだ建てかえられずに、かつての姿のままに残っているのなら、あるいはその部分だけでも面影をとどめているのなら、一度でいいから足を運んでごらん下さい。かならずあなたの内側にくっきりと蘇ってくるものがあります。建物はあなたが生きてきた空間そのものでもあるのです。他者にはどうであれ、一冊のアルバムがあなたにとってかけがえのない思い出の宝庫であるように、たとえどんな粗末な建築であろうと、それはあなたの感性を育み、大事な記憶を形成してくれた楼閣なのです。この講座では早稲田大学の建築空間について語りますが、めざすところは、受講者個々人の大切な空間への自覚の醸成にほかなりません。

八丁堀校

パンフレット秋号：P137

総合 9月30日～ 火曜13:00～14:30 **全10回**

日本美術の散歩道 —もっと愉しく味わうヒント—

岡戸 敏幸先生
早稲田大学講師



豊かな世界をもつ日本美術は、気持ちの赴くままに眺めていても楽しいものですが、ちょっとしたヒントがあると、その楽しみはぐっと深くなります。本講座では、絵画を中心に彫刻、工芸、書まで、さまざまな作品と一緒に味わい、受講者の皆さんが、日本美術の森に一步近づく散歩道をご案内します。講座の中盤には、八丁堀の教室を飛び出し、東京国立博物館の常設展示の見学も予定しています。充実した展示を楽しみながら、皆さんお気に入りの一点を見つけることができたかと願っています。日本美術への好奇心だけをもってお出かけください。

早稲田校

パンフレット秋号：P59

現代社会と科学 10月1日～ 水曜13:00～14:30 **全10回**

外交官「世界を語る」 —各国の外交官(含元大使など)によるオムニバス形式—

竹元 正美先生
元ウルグアイ大使、元東宮侍従



各国の外交官が自らの経験を語ります。
グローバル時代における世界の状況を的確に捉え、日本の進むべき道を共に考えましょう。
この講座は、駐日各国外交官(大使、公使など)および日本の外交官(含元大使など)が、それぞれの経験を踏まえ、世界を語ります。皇室外交も取り上げます。
これまで、米中韓など日本がよく知られている国の他、日本国内ではあまり報道されていないところも含め、世界各地域の状況が把握できるようにしてきました。今回も同様にバランスがとれた内容にしたいと思います。今回は、新たに、バングラデシュ、ミクロネシア連邦、ハンガリーなども取り上げたいと思います。外交に携わる外交官の生の声に触れてみませんか。

おすすめ講座ピックアップ

校舎	ジャンル	講座名	講師	開講日	パンフレット掲載ページ	おすすめポイント
早稲田校	世界を知る	縄文文化研究の最前線 —ここまで解けた縄文文化研究の課題—	高橋 龍三郎 早稲田大学教授	金曜 10/3	➡34	縄文時代に関心のある方であれば、縄文時代の物質文化や精神文化、さらに社会などに興味をお持ちかと思いますが、近年の研究成果を聞いて、それをさらに深い関心に変えていただければと思います。
	芸術の世界	シェイクスピア450年 —早稲田大学演劇博物館連携講座	冬木 ひろみ他 早稲田大学教授	土曜 10/18	➡39	今年はシェイクスピア生誕450年の年で各所でシェイクスピアが取り上げられています。本講座は従来からシェイクスピア演劇に特化した講座ですが、今年は記念の年にふさわしく、シェイクスピア・シアターの主宰者で演出家の出口典雄氏等を招いてオムニバス形式でおおくりします。
	ビジネス・資格	グローバル・ビジネスを 生き抜くコミュニケーション 教養講座	藤崎 武彦 元目白大学教授	水曜 10/1	➡71	15年の滞米中に、大学院留学、ビジネス同時通訳、日米企業間のコーディネーター、日本企業の国際業務統括などを務めた経験をもとに、海外のビジネスパートナーと渡り合う術をご紹介します。
	外国語	スラッシュリーディング 習得講座 —英文をスムーズに読むために—	山口 高領 早稲田大学講師	木曜 10/2	➡92	英語を読んでいくために大切な、チャンク(かたまり)単位で読むことを練習していきます。段落単位での要約や音読も行いますので、自分ではなかなか練習できないという方の受講も歓迎いたします。
八丁堀校	ビジネス・資格	自分で考える力 (クリティカル・シンキング)	狩野 みき 慶應義塾大学、 ビジネスブレークスルー大学他講師	土曜 11/8	➡147	答えのない問いについて考え抜き、自分の納得のいく解を得るためには、どのようなポイントをおさえ、どのようなプロセスで行えばいいのか。当講座ではこれらを実践形式で学んでいきます。
	外国語	ビジネス英語 集中プログラム(中級)	大島 さくら子 ㈱オフィス・ビー・アイ 代表取締役	土曜 10/18	➡164	忙しい社会人のために、短期間で「使える」ビジネス英語を身に付けていただくための集中講座です。座学のみならずスピーキングも取り入れる独自のメソッドに従って、各自の英語力を向上させていきます。
	総合	インド・伝統芸能と歴史 —宗教・祭礼・神話・伝承などに 触れながら—	森尻 純夫 早稲田大学坪内記念演 劇博物館招聘研究員、 インド・マンガロール 大学文学部客員教授	木曜 10/2	➡133	経済発展めざましいインドですが、その背後には独特の伝統生活があります。インドの舞踏や歌舞劇、神話と伝承などについて、フィールド現場で捉えた写真、映像を多用しながら、分かりやすく読み解いていきます。
中野校	人間の探求	赤ちゃん学を学ぶ —最新の研究から見た、赤ちゃん の世界—	山口 真美 他 中央大学教授	木曜 10/9	➡197	赤ちゃんから大人に至る、視覚や嗅覚の発達、社会的な能力の発達とその不思議、その背後にある脳の発達について解説し、私たちの世界の見方とその個性についての理解を深めます。
	現代社会と科学	生活の安全学 —事故調査と安全マネジメント—	拝師 徳彦 他 弁護士	土曜 9/27	➡210	さまざまな事故の事例を基に、「事故調査」の唯一の目的は事故の再発防止であることを理解し、その手法から、積極的な安全マネジメント、すなわち事故の未然防止＝生活の安全へとつなげる考え方を習得します。
	日本の歴史と文化	江戸の食文化と和食の知恵	大久保 洋子 (一社)日本家政学会 食文化研究部会長、 実践女子大学元教授	火曜 9/30	➡183	和食を完成させた歴史の流れを知ること、多くの人々の知恵を垣間見ることができます。その結果、現代の食生活のあり方に生かす示唆を見出し、賢く食えることが実践できるように目指します。